

TIMELINE



20

20/00年

「IT革命」、「おっはー」が新語流行語大賞受賞。二千円札が発行される。

20/01年

小泉政権発足。『千と千尋の神隠し』が公開され興行収入は当時の日本新記録に。

20/02年

よさこい高知国体開催。日韓共催サッカーW杯で日本が初のベスト16進出。

20/04年

新紙幣発行。「エンタの神様」や「笑いの金メダル」などで新・お笑いブームに。

20/05年

インターネットが普及。YouTubeに初めて動画が投稿される。四万十町誕生の年。

20/06年

荒川静香選手がトリノ五輪で金。夏の甲子園で「ハンカチ王子」が注目を集める。

20/08年

北京五輪で女子ソフトボール日本代表が初の金。Twitter日本語版が開設される。

20/10年

AKB48がブームに。小惑星探査機「はやぶさ」が7年ぶりに地球に帰還。

20/11年

東日本大震災発生。なでしこジャパンがサッカーW杯優勝。海洋堂ホビー館開館。

20/12年

ロンドン五輪で日本勢大活躍。金環日食が観測される。「金」がこの年の漢字に。

20/14年

青色発光ダイオード（LED）の開発に携わった日本人3名がノーベル物理学賞受賞。

20/15年

ラグビーW杯で日本代表が南アフリカに歴史的勝利。五郎丸ポーズが流行する。

20/16年

リオ五輪で日本勢が過去最多となる41メダル獲得。マイナンバー制度運用開始。

20/17年

桐生祥秀選手が陸上100mで日本人初となる9秒台を記録。インスタ映えが流行。

20/18年

西日本豪雨により甚大な被害。大阪桐蔭が2度目の高校野球春夏連覇を達成。

20/19年

天皇陛下が退位され、元号が「令和」に。ラグビーW杯で日本代表が初の8強入り。

2021

次の時代は、君たちだ。



和3年1月2日、本町出身者や本町にゆかりのある新成人111名

が出席し、令和3年成人式が行われました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年より規模を縮小し、検温や事前の問診、席の間隔を空けるなどの感染症対策も行った上での開催となりました。新成人への式辞を述べた山脇光章教育長は、「本日出席されている皆さんに共通すること、それは「四万十町」がふるさとであるということです。ご家族だけでなく、多くの四万十町民の方々が新成人となった皆さんを祝福し、これからの国や地域社会を担う若い力に大きな期待を寄せています。共通の思い出を持つ仲間がいて、魅力あるこのふるさと「山・川・海 自然が人が元気で四万十町」を誇りに思い、また心のよりどころとして、これからの人生を立派に歩んでいってほしいと思います。このような厳しい状況下での開催となり、本日参加することができなかった皆さんに四万十町より心よりエールを送るとともに、新成人皆さまの一人おひとりの人生が光り輝き、充実した素晴らしいものとなりますことを、心よりお祈り申し上げます。」と、当日会場に来ることができなかった新成人へもエールを送りました。また、その後、新成人への祝辞を述べた中尾博憲町長は、「明けない夜はない。出口のないトンネルはない。この国難ともいわれる新型コロナウイルスを克服するために、私達は互いに助け励ましあい、乗り越えて行かなければなりません。そのために皆さんも、明るい明日を信じ、今、何が大切なことなのか、何をすべきなのかを成人としてしっかりと自分自身に問い掛けながら、一歩一歩前進していくてください。」と、四万十町の将来、そして日本の未来を担う新成人に熱い言葉を送りました。